KS Information

Vol.5-1　2020.7.31発行

暑い日が続きますね。事務方です。
やっと梅雨が明け夏本番・・・
本来なら楽しい“待ってた夏！”になるところですが
今年はいつもと違う夏になりそうですね。
コロナウィルスには、まだまだ油断できません。
感染を防ぐためにも、また夏バテを防ぐためにも免疫力を高めましょう
免疫力を高めるには、適度な運動や食生活、質の良い睡眠をとること。
睡眠をとると、免疫細胞の働きが活発になるので、免疫力が高まるそうです。質の良い睡眠をとると、心身共に日中の緊張から解放されて、リラックスをすることができます。すると笑顔が増えますね。
笑うことで、免疫細胞が活性化するそうです。一石二鳥ですね！
また、体温が1度下がるだけでも、免疫力は、30パーセント低下をしてしまうそうです。免疫力を正常な状態に保つことができる温度は、36.5度。冷房による体の冷えには要注意です！
ストレスを溜めないことも、免疫力を下げないためには必要です。無理をしないで、自分らしいペースを掴みましょう。　今日から実行します。
バランスの良い食事に、適度な運動。
そしてよく眠る。

【ＩＳＯ９００１の取組】

　キムラシールは2003年10月にISO9001の認証を取得しました。
顧客満足の向上と、要求事項への適合を目指すために
品質マネジメントシステムの有効性の継続的改善を行い持続可能な運営を行っています。
私たち全社員は、お客様が望んでいること、求めていることに応えるためにも
日々のQMS活動を通じて、顧客満足向上に精魂を傾けています。
今回はその取組の一部を紹介します。

<ISO9001とは>

そもそもISO9001とはなんでしょう。
簡単に説明すると『より良い製品やサービスを提供するための仕組みを評価するガイドライン』のことであり、製品やサービスの品質マネジメントシステムに関する規格です。
この規格は品質マネジメント7原則を基盤としており、製品やサービスの品質を継続的に改善し、顧客の要求にこたえることで顧客満足を目指すことを最終目標としています。
参考：https://activation-service.jp/iso/column/1692

キムラシールではISO9001に基づき、様々なマニュアルや手順書を作成しています。
業務を担う者が変わっても品質が保てるように、営業部・製造部の業務の流れや機械の組立の手順を細かく記載しています。
それらのマニュアルや手順書に沿ってきちんと仕事ができているかを確認するために年に3回内部監査を行っています。営業部・製造部・ISO管理責任者・代表に対して監査を行う内部監査員を他部所から選出します。内部監査員になるためにはISOのことを理解し、
社内でどのように活用されているのかをきちんと理解しなければなりません。
6月に事務方1号を含め、3名が新しく内部監査員になるための社内研修を受けました。

まず、ISOで使用される基本的な文言を学び、ISO9001の概要を身につけていきました。

QMSは基本的にPDCAサイクルに基づいて構築されています。それぞれの項目が大事だと思いますが、それぞれで終えるのではなく、何周も回していくことが重要だと思いました。常に会社や機械が進化し続けるためには問題点を明確にし、さらに予測を立てながら業務を進めていくことで評価されるべき点や改善点が見えやすくなるのではないかと思います。
また、PDCAサイクルを回すことに意識を傾けるだけではなく、品質方針を明確にすることで自分たちが何をすべきか、ぶれることなく進んでいけるのではないかと思います。

<模擬内部監査>

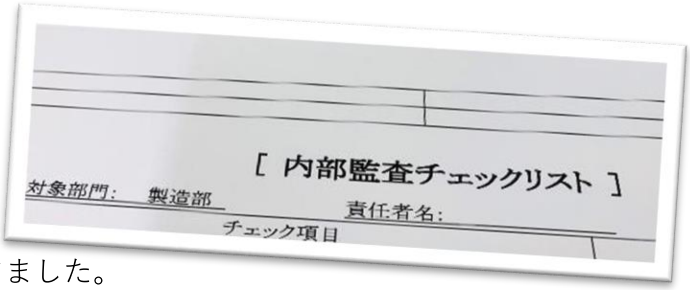
　座学で一通り学んだあとは、実践です。
模擬内部監査を二手に分かれて行いました。実際の内部監査同様に書類を作成し、監査対象部に対しての質問事項を考えました。各部所のマニュアルを読み込むと今の業務の流れに合っていないことがあったり、曖昧な表記があったりと様々な発見がありました。また、自分の所属とは違う部所のマニュアルを深く知ることで自分たちの業務へのつながりが明確になり、日々の仕事の進め方を改めることができたところもあります。

　実際に質問していくと答えの中から疑問がでてくるのでさらに質問を重ねていきます。
私が難しく感じたところは答える側になったときです。
監査員に理解してもらえるように答えるということがなかなかできませんでした。練習だったので何度もやり直しはできましたが、本番ではこうもいきません。
今まで以上にマニュアルを読み込み、相手に分かりやすく説明できるように準備をしていきたいと思いました。

研修で使用したテキストです

<内部監査本番>

　6月末にISO管理責任者に対しての内部監査が行われました。私は副査として参加しました。
練習のときとは空気がまるで違いました。主査の先輩はISO管理責任者に対して、次々と確認をしていきます。こちらが理解するまで質問を重ねます。
厳しく監査をすることで構築したマネジメントシステムが機能しているかどうかが確認でき
不備や課題が見つかれば、改善を促すことで品質を一定に保つことができます。
そのためにも内部監査は重要な役割を担っていると感じました。



<キムラシールとISO>

　内部監査以外でも品質に関して厳しくチェックを行っています。
例えば、月1回のミーティングでは各部所の品質目標の取組報告やプロセスの問題点等改善提案、研究・開発の報告などを行っています。ここでもマネジメントシステムが機能しているかを確認し、決定事項が周知されます。決定事項のもと、品質を保つために課題を挙げ改善に向けた取り組みが行われます。
　キムラシールがISO9001を取得してから18年目を迎えようとしています。
これからも顧客満足の向上と要求事項への適合を目指すために品質マネジメントシステムの有効性の継続的改善を行ってまいります。
さらなる上を目指して。

【私が担当しています 】

キムラシール株式会社は、大きく分けて製造部・営業部の二つの部で構成されています。
“人から感謝されるものづくりをしよう”という企業理念のもと、それぞれが責任を持ち
各々の持っている色を発揮しながら、製品の研究開発・設計・生産・営業販売業務を担っています。
お客様に安心していただけるようにという願いも込めて、この場で担当者を紹介していきたいと
思います。
第5回目は、製造2号です。

こんにちは。
製造2号です。

製造部で設計・製図を担当しています。
設計とは文字通り機械を作る「計画を設ける」仕事。
お客様のニーズを具現化することが最大の使命です。

そのために、お客様の声（期待・不満）を、豊富な経験と
日進月歩の最新技術や環境変化などの知識を適材適所に
生かすスキルを日夜精進させて頂いています。

思い返せば、設計一筋３５年。
トライ＆エラーそして改善を繰り返し。
その様な地味な仕事を続けられた源は、設計した機械の
納入後に頂くお客様からの感謝の言葉（笑顔）です。

２０２０年食品衛生法改定など、変化が求められます。
その中でお客様と共に歩み、困難な課題を乗り越えた時の
「お客様の笑顔」を夢見て、より「安全・安心」な
機械をお届けすべく、これからも精進し続けたいと
誓っております。

お困りごとは、ぜひキムラシールに
ご用命ください。

第6回目は、次月に事務方2号を紹介させていただきます。

次回は8月31日の配信予定です。
今までに販売した機械の特注事例をお伝えします。

KS information　back number		
3月号	Vol.1-1	東京営業所開設のお知らせ・中部パック2020開催中止のお知らせ・その他
		https://www.kimuraseal.co.jp/images/pdf/KSinformation1-1.pdf
	Vol.1-2	シールベルトお手入れ方法・Q&A
		https://www.kimuraseal.co.jp/images/pdf/KSinformation1-2.pdf
4月号	Vol.2-1	Web展示会開催
		https://www.kimuraseal.co.jp/images/pdf/KSinformationa.pdf
	Vol.2-2	プリンタテープ交換方法・活字交換方法・Q&A
		https://www.kimuraseal.co.jp/images/pdf/KSinformation2-2.pdf
5月号	Vol.3-1	エコアクション21　認証取得
		https://www.kimuraseal.co.jp/images/pdf/KSinformation3-1.pdf
	Vol.3-2	印字受けゴム交換方法・印字機　もしもこんなことが起こったら　Ｖer.1
		https://www.kimuraseal.co.jp/images/pdf/KSinformation3-2.pdf
6月号	Vol.4-1	ネジ・板金SUS化
		https://www.kimuraseal.co.jp/images/pdf/KSinformation4-1.pdf
	Vol.4-2	印字機　もしもこんなことが起こったら　Ｖer.2
		https://www.kimuraseal.co.jp/images/pdf/KSinformation4-2.pdf

感想やご意見、皆様のお声をお聞かせください。

お問い合わせ先

キムラシール株式会社　営業部

TEL : 0797-77-7091

FAX : 0797-77-7094

address：sales@kimuraseal.co.jp